

健康 進取 敬愛

北中だより

文責：三田 康弘

生徒の皆さんへ

誰もが全体のことを考え、行動できた『1年生の林間学校』!!

— One for all 「一人は みんなのために」 —

台風と秋雨前線が気になった林間学校でしたが、初日の午後の雨を除き、後の2日間は予定していた活動をすべて行うことができました。これは、入校式での校歌で感じたことですが、とても良い表情で声量豊かに歌っている生徒がたくさんいることにたいへん感心しました。このように歌で自分をしっかり表現できる北中1年生ならば、素晴らしい林間学校になるだろうとその時に思いました。

林間学校の目的の一つ目は、「自然を肌で感じる」ことでした。覚満淵に到着し、ガイドの方と湿原を散策しました。霧が目の前を流れる幻想的な景色の中をゆったり歩きました。その中で赤城ならではの動植物をたくさん見つけることができました。2日目の登山では、天候にも恵まれ、地蔵岳の頂上からの、すばらしい眺望を全員で共有できました。夜は、頭上の星々に囲まれながらでのキャンプファイヤーを行うことができました。晴天の中そして霧の中、風に流されながら漕いだカッター、など3日間の中で自然をたくさん感じ取ることができました。

もう一つの目的である「向上心のある集団になるために行動する」では、「One for all」を合い言葉に集団生活の基本、起床、食事、整頓、清掃、入浴、就寝など、生徒自身の自主性や責任感が試された3日間でした。3日間の集団生活の中で、自分が何をすればみんなのためになるのかを考え行動する力がついたと思います。また、カッター訓練、登山では、仲間のことを考え、助け合って行動できたと思います。特に、一つの船をみんなで漕ぐ体験は学ぶことが多かったと思います。キャンプファイヤー、レクリエーションでの盛り上がりもすばらしかったです。さらに、時間を守って行動することでは、一人ひとりが「One for all」を自覚し行動できていた素晴らしさが現れていたと思います。

林間学校でのさまざまな経験をもとに、良き仲間として1年生全員がさらに成長をしてくれることを願っています。

(文責：澁澤教頭)

『男子駅伝チーム』 太田市の代表として県大会へ出場!!

— 「努力は裏切らない」、「走った距離は嘘をつかない」 —

10月8日(土)に太田市運動公園陸上競技場並びにトリムコースを会場にして、「太田市中学校総合体育大会 駅伝競走大会」が行われました。男子は6区間、女子は5区間を走り通しました。本校からは男子2チーム、女子1チームの合わせて3チームが出場しました。結果は、男子は全29チームのうち、Aチームが5位、Bチームは23位でした。また女子は全29チーム中、10位でした。男女ともに大健闘しました。そして、北中男子Aチームは上位5チームに与えられる県大会出場の権利をみごと勝ち取りました。また、5区では上原波君が、6区では島田海里君がそれぞれ区間1位の成績で、区間賞を取りました。でも、駅伝は1人か2人の速い人に頼ったのでは上位入賞はできません。全員が全力で頑張らない限り、チームのタイムは上がりません。今回、男子Aチーム、Bチーム、女子Aチームともに全員がベストタイムを出してくれました。まさに「北中全員駅伝」だったということになります。本当に素晴らしいことです。

下に過去5年間の本校の駅伝競走大会でのタイムを示しました。今回のチームがいかに頑張ったかが分かるかと思えます。

太田市駅伝競走大会での北中男女チームの過去5年間の記録

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
男子	1時間 11分30秒 3位	1時間 12分43秒 9位	1時間 12分54秒 7位	1時間 14分35秒 15位	1時間 13分42秒 14位	1時間 10分58秒 5位
女子		45分09秒 10位	44分22秒 11位	47分26秒 24位	46分27秒 21位	44分33秒 10位

なぜ、こんなにも駅伝の代表選手達は頑張り、ベストタイムを出せたのでしょうか。それは8月1日から駅伝大会前日までの約10週間もの長い期間、練習をコツコツとし続けたからだと思えます。特に夏休み中の約1ヶ月は、毎朝、眠いのを我慢して参加し、辛く苦しい場面もありましたが、みんなが歯を食いしばって走り、最終日までどの生徒も頑張りました。全員が、手を抜かず最後まで頑張って走る雰囲気を作り上げました。そこから選手達は、自己タイムを少しずつ縮めることができたのです。

もし、夏からの駅伝練習を一緒にした仲間達がいなかったら、朝送り出してくれる家族がいなかったら、練習場面で支えてくれた先生方がいなかったら、代表選手達は本番でベストタイムを出せなかったと思えます。そのことを忘れないでほしいです。

自分一人のためではなく、仲間のためなら、応援してくれる家族や先生のためなら、母校北中のためなら、全力を出し切って、頑張ることができる。

このことはスポーツに限らず、合唱コンクール、健脚大会等あらゆる場面について言えることです。9人の代表選手は、ぜひ11月12日の県駅伝大会に向け、北中学校の生徒の代表としての誇りを持ち、全力で取り組んでくれると思えます。期待したいです。